

# 信じること、生きること

大人になった「僕」が、  
10代の「僕」に伝えたいこと

朝岡 勝 著

悩み、傷つきながらも、歩き続ける— 進路、人間関係、成長する身体—多感な時期の「自分」に、今ならどんな言葉がかかるだろうか。自身の幼少期、10代を振り返り、出会った人・言葉をつづった牧師のエッセイ集。10代を懸命に生きる「あなた」に、そして10代を生き抜いた「あなた」に、今伝えたい言葉たち。



B6判 120頁 定価1,430円(本体1,300円+税)  
ISBN978-4-264-04495-6 C0016  
いのちのことば社 卸コード 14405

朝岡 勝 (あさおか・まさる)

1968年、茨城県出身。東京基督教短期大学、神戸改革派神学校卒。日本同盟基督教団市原平安教会牧師。著書に、『ニカイア信条を読む』『ハイデルベルク信仰問答を読む』『増補改訂「バルメン宣言」を読む』『喜びの知らせ』『光を仰いで』ほか(以上、いのちのことば社)、『教会に生きる喜び 牧師と信徒のための教会論入門』(教文館)ほか。